

令和7年度「かごしまSDGs推進パートナー」取組実績

SHIROYAMA HOTEL kagoshima

7年度に力を入れた取組

取組内容	ゴール	写真
<p>ホテル初「環境月間イベント」開催 テーマ「森と海の繋がり」 海洋プラスチックごみ問題を考える展示・ワークショップ・ロビーコンサートを実施 城山の森の環境保全を目的とした植樹</p>	13・14・15	
<p>一步踏み込む食品ロス削減活動① 【資源循環型食材の提供開始】 ホテルにレストランで発生する食品残渣を敷地内に設置した高温乾燥発酵処理機で堆肥化 出来上がった堆肥を県内農業法人に無償提供し、そこで育った野菜をレストランで提供しています。</p>	12・13	
<p>一步踏み込む食品ロス削減活動② 【県内漁協と連携した未利用魚活用プロジェクト実施】 2023年より山川町漁協と連携し藻場再生活動をしているが、藻場を荒らす未利用魚を食べて駆除する商品開発を実施。ホテルの和食料理長がお弁当を開発しました。</p>	14・17	
<p>一步踏み込む食品ロス削減活動③ 【鹿児島市民・飲食店経営者向け「食品ロス削減研修会」開催】 鹿児島で普及が進まない「mottECO」の認知度向上と導入店舗拡大を目指した研修会を開催</p>	11・12	
<p>放置竹林対策を兼ねた環境配慮型イルミネーションの開催 出水商工会議所協力のもとホテルスタッフが現地で竹灯籠を製作。毎年恒例のウィンターイルミネーションを環境配慮型竹灯籠ライトアップとして実施しました。</p>	7・13・17	
<p>日本能率協会・サーキュラーパーク九州と共同した従業員研修プログラムの構築 従業員のサステナビリティ理解や資源循環の知識をさらに深め、より実効性のある取組を進めていくための研修プログラムを構築し、2日間の研修を実施。薩摩川内市のサーキュラーパーク九州でPCの解体などの体験やワークショップを実施</p>		